

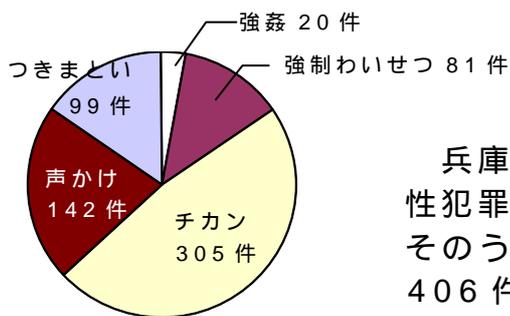
女性を狙う犯罪の発生状況と対策

「薄着の季節、女性のチカン被害が多発！！」

性犯罪は、被害者の身体だけでなく、心まで傷つける卑劣な犯罪であり、決して許してはいけません。暑い季節を迎え、薄着の女性が多いこの季節、チカンはそういった女性を狙っています。女性自身はもちろんのこと、地域でも一体となって性犯罪を許さない安全なまちづくりを推進していきましょう。

女性が被害者となった性犯罪等の発生状況(平成25年4月末現在)

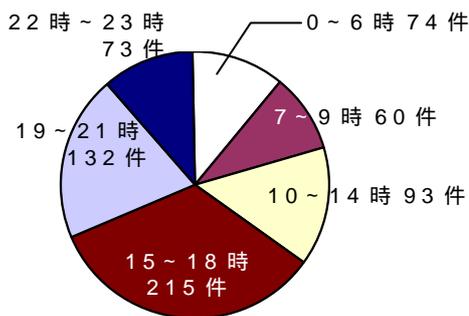
1 兵庫県内の発生状況



痴漢防止

兵庫県内における平成25年4月末での性犯罪等で届出を受けたものは647件で、そのうち強姦、強制わいせつ、チカンは、406件で全体の6割以上を占めています。

2 時間帯別発生状況

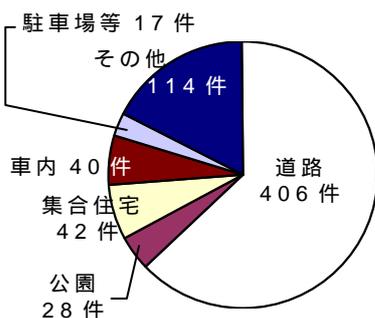


帰り道にご注意下さい!

午後3時から深夜0時にかけての被害が420件で、全体の6割以上を占めています。



3 場所別発生状況



道路上での発生が最も多く406件発生しており、全体の6割以上を占めています。



資料提供：兵庫県警察本部

女性を狙う犯罪への対策

1 女性自身で行える対策

周囲に注意を払いながら通行しましょう！

性犯罪等はさまざまな場所で発生します。

暗い夜道などでは、周囲に不審者がいないか振り返るなど、注意を払いながら通行するようにしましょう。

また、歩行中のスマートフォンや音楽プレーヤーなどの使用は、周囲への注意がおろそかになるので、控えるようにしましょう。



遠回りになっても安全な道を選びましょう！

人通りの少ない道や暗い道の一人歩きは危険です。

夜間はもちろん、昼間でも、できるだけ明るく、人通りの多い道を選ぶようにしましょう。

また、暗い夜道などでは、防犯ブザーや携帯電話などを、すぐに使えるよう手に持っておけば、警戒心が強いというアピールにもなります。



2 グループの皆さんで行える対策

各住居の門灯を点灯し、まち全体を明るくしましょう！

暗がりには、犯人が身を隠したり、犯行を行うのに絶好の場所です。

地域全体で門灯の点灯に取り組むことにより、犯罪者に対して、地域の団結力を示すことができます。

地域で一体となって暗がりを減らし、犯罪の起こりにくい『明るいまち』を目指しましょう。



地域全体で、防犯意識の啓発に努めましょう！

会合・回覧板など機会あるごとに、防犯情報を提供し、防犯意識の啓発に努めましょう。

また、人通りの少ない暗い道を重点的に夜間パトロールを行い、危険な道を歩いている女性などに、声かけ指導などするようにすれば、より地域全体の安心感の醸成・防犯意識の啓発に繋がります。



兵庫県警ホームページで、女性を狙った性犯罪等の発生状況や防犯対策などの情報が、ご覧になれます。

「安全・安心な生活」欄

「女性の安全」欄

県警ホームページはこちら

『女性の安全』

『女性のためのセーフティ・マンスリー』

『<http://www.police.pref.hyogo.jp/>』

